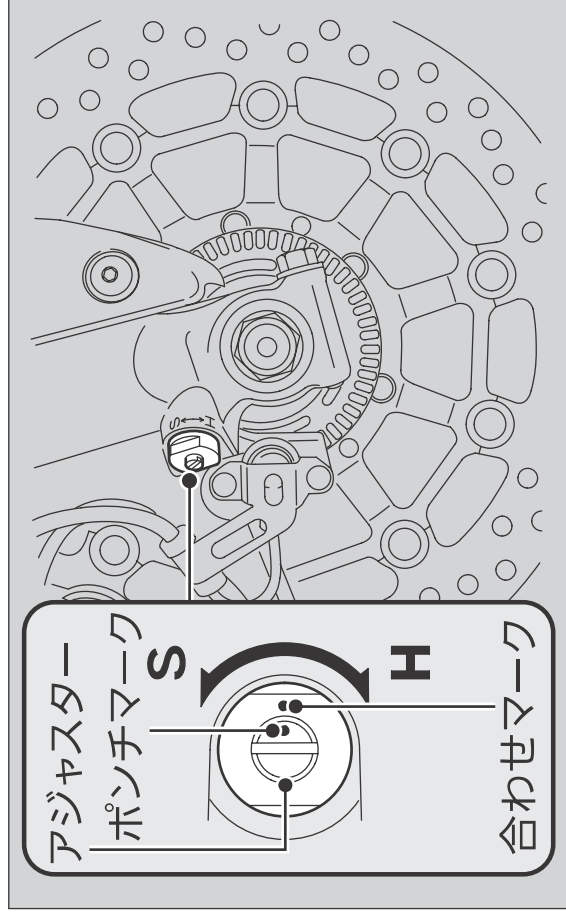


■ 縮み側減衰力

体重や路面の状態に応じ、縮み側減衰力を調整できます。減衰力の強さは、アジャスターをH側（右回り）に回すと強くなり、S側（左回り）に回すと弱くなります。標準は、右回りに止まるまで回した後、左回りに約2回転戻し、ポンチマークが合わせマークに合う位置です。



アドバイス

アジャスターは、無理に回さないでください。左右の強さは必ず同じにしてください。

リアサスペンションの調整

■ スプリング

体重や路面の状態に応じ、スプリングの強さを調整できます。調整にはピンスパナとホルダーを使用します。スプリングの強さは1にすると弱くなり、3～10にすると強くなります。標準は2です。

